



2018年4月16日(月)

第57期(2018年3月期) 決算説明会

(2017年4月1日~2018年3月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者 (CEO)	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

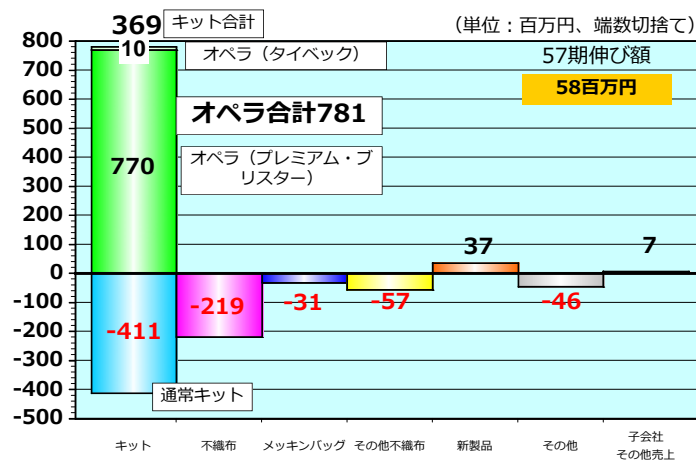
業績の概要

第57期（2018年3月期）損益計算書

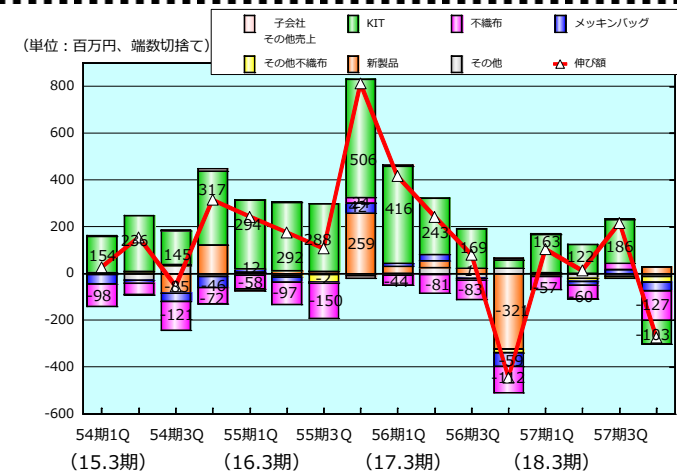
単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		36,918		58	100.2%
営業利益	7,443	20.2%	5,273	14.3%	△2,169	70.8%
経常利益	7,403	20.1%	5,380	14.6%	△2,022	72.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,262	14.3%	△523	90.9%
E P S	184.53円		168.04円			

※ 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

第57期（2018年3月期） 主な製品の売上高伸び額



第57期（2018年3月期） 四半期別売上高伸び額の内訳

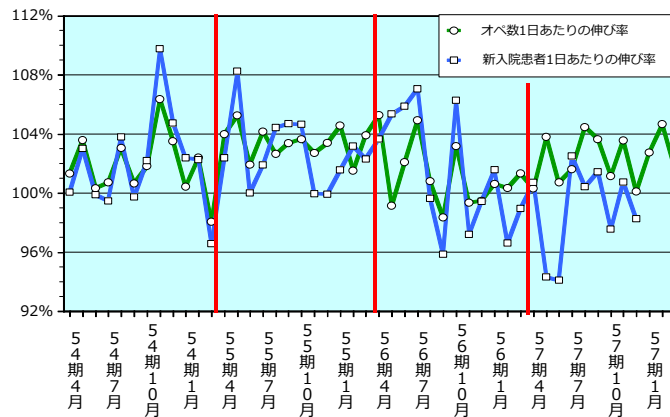


第57期（2018年3月期）損益計算書

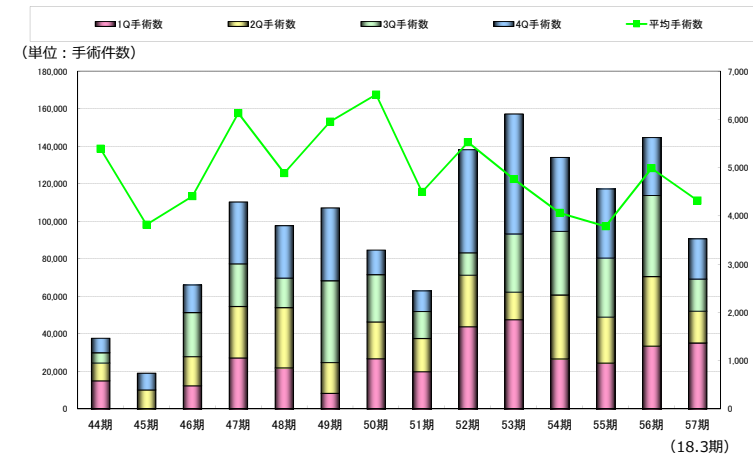
単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		36,918		58	100.2%
営業利益	7,443	20.2%	5,273	14.3%	△2,169	70.8%
経常利益	7,403	20.1%	5,380	14.6%	△2,022	72.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,262	14.3%	△523	90.9%
E P S	184.53円		168.04円			

※ 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

オペラマスター病院 手術件数の伸び率と 新入院患者の伸び率/日



オペラマスター契約病院の手術件数推移



(18.3期)



第57期（2018年3月期）損益計算書

第57期（2018年3月期）ポイント

単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		36,918		58	100.2%
営業利益	7,443	20.2%	5,273	14.3%	△2,169	70.8%
経常利益	7,403	20.1%	5,380	14.6%	△2,022	72.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,262	14.3%	△523	90.9%
E P S	184.53円		168.04円			

※ 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

■ キット製品成長戦略 (労働者人口減少を見据えて)

⇒オペラマスターの提案は高度急性期・急性期病院に絞る
⇒手術を行う総ての施設へ基本「プレミアムキット」を拡販

- オペラマスターは新規契約数が22施設、解約が29施設
 - ✓コンセンサスが取れずに、進捗していない病院の調整
 - ✓今後も一定程度の解約を見込む
- オペラマスター契約病院の立上げ遅れ
 - ✓プレミアムキットのセールスポイント、知識の習得
- 他社との競合による売上高減少

- プレミアム・プリスターキット売上高：2,065百万円
- プレミアム・プリスターキットの臨床評価活動量が増加
- 6月より新工場稼働開始
- 新工場の償却費用を受け原価が上昇
- 保有有価証券の一部売却による特別利益が発生
- 1：2株式分割の発表（効力発生日は4月1日）

第58期（2019年3月期）経営計画



第58期（2019年3月期）損益計算書

今後の施策

単位：百万円 切捨て	18.3 57期実績		19.3 58期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,918		38,770		1,851	105.0%
営業利益	5,273	14.3%	5,920	15.3%	646	112.3%
経常利益	5,380	14.6%	6,050	15.6%	669	112.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,262	14.3%	5,450	14.1%	187	103.6%
E P S	168.04円		173.97円			

※2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

「増収、増益計画」

■ キット成長戦略の促進

- [プレミアムキットへ集中（オペラ立上げ施設含む）](#)
- [オペラマスター施設の見直し](#)
- [プレミアムキット提案力の継続教育と強化](#)
- [ターゲット施設の拡大](#)

■ SUDリプロセス（再製造）事業へ向けて準備

■ 海外事業の拡大

- 「インドネシア中心の販売戦略」から日本以外の市場に販売展開を変更

■ 三菱商事との包括業務提携

■ 原価低減

- 償却費のピークアウト
- 新工場への生産シフトの早期化

■ 成長のために必要な費用を投下

- ターゲット施設拡大による営業員の増強
- 人材育成のための教育訓練費の増加
- SUDリプロセス（再製造）事業へ向けて許認可申請費用
- 海外事業展開の拡大のための許認可費用

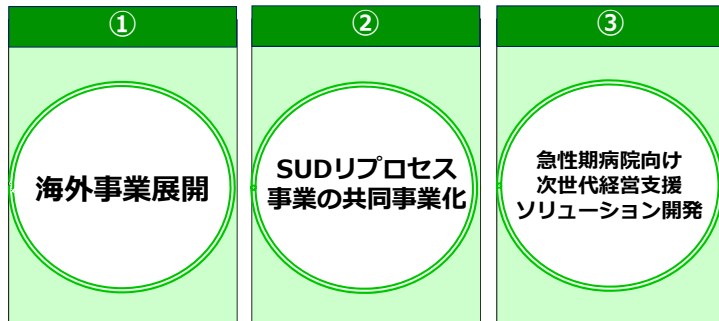
■ P.T.HOGY INDONESIAの生産性改善

- 省力化、自動化推進（人件費が今後も増加傾向）
- インドネシア国内の販売強化
- 材料の内製化

■ [ステークホルダー重視の経営（自社株買いの実施）](#)

三菱商事株式会社との包括業務提携について

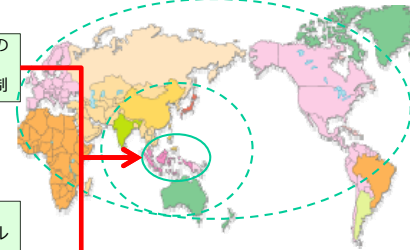
3項目のテーマで提携



①医療材料等の製品の海外展開

ASEAN市場の共同開拓からスタートし
更にグローバルへ拡大展開

- 手術キット・オペラマスターの技術とノウハウ
- 高品質で安定した生産供給体制



- グローバルネットワーク活用
- マーケティングや販売チャネルの開拓支援
- キット製品部材の調達先の探索支援

②SUDリプロセス事業の共同事業化

- SUDリプロセス製品の製造・流通・回収・販売等について共同で事業化
- 具体的な役割分担や協業スキーム（事業化）については今後検討

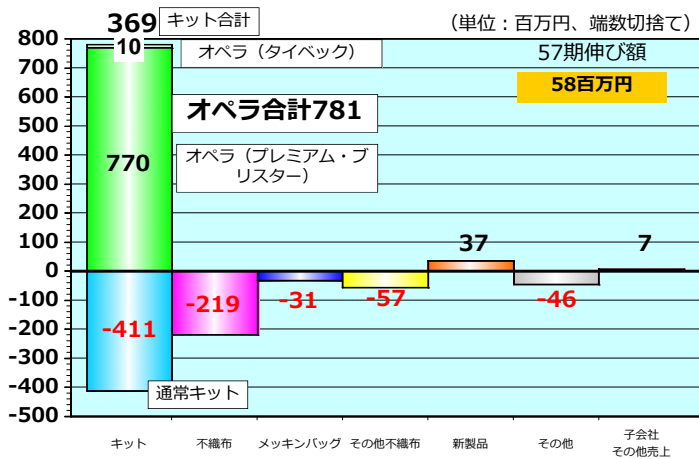
③急性期病院向け次世代経営支援ソリューション開発

- 収益力向上や、業務フロー改善等を通じた原価低減により病院経営の全体最適化を支援するソリューションパッケージの共同開発と事業化を検討

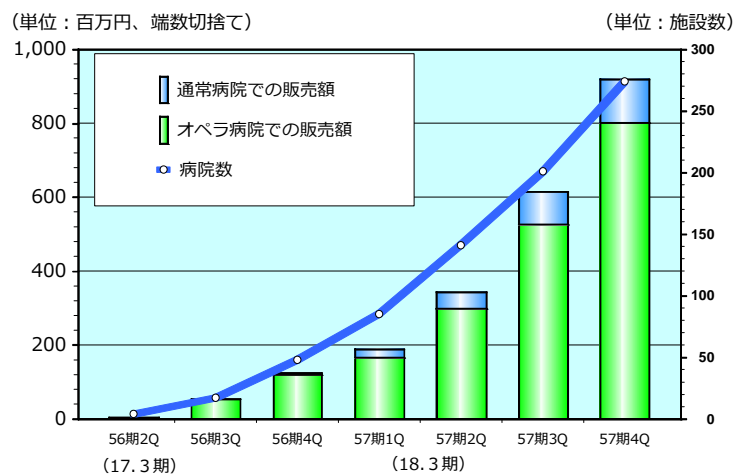


売上高実績の詳細と今後の計画

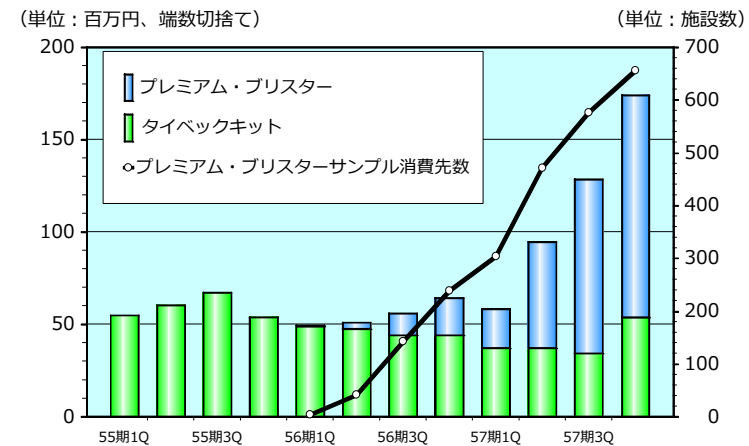
第57期 (2018年3月期)
主な製品の売上高伸び額



プレミアム・プリスターキット販売状況

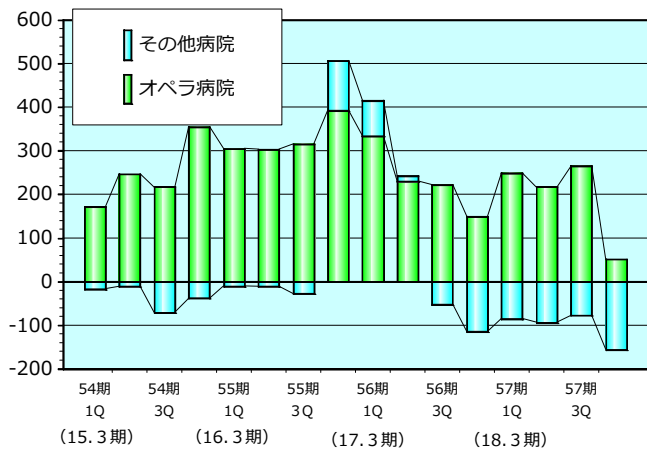


キットサンプル額の推移

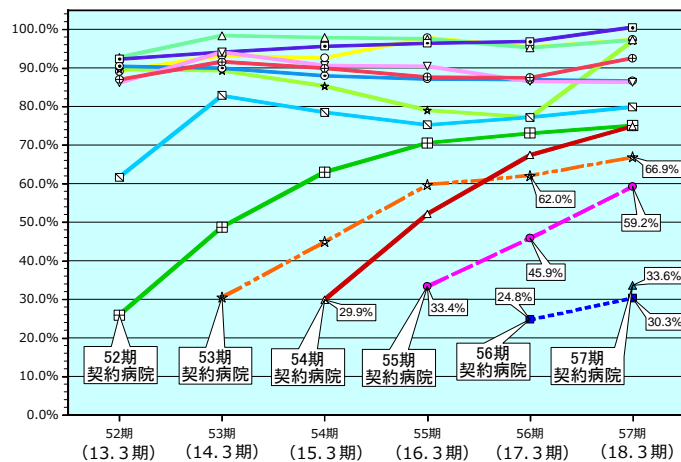


キット売上高推移

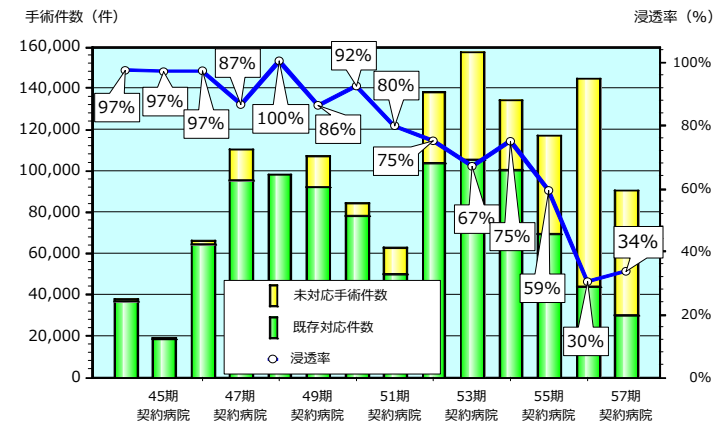
(単位：百万円、端数切捨て)



オペラマスター浸透率・手術件数 (契約期別)



オペラ契約病院 浸透率推移



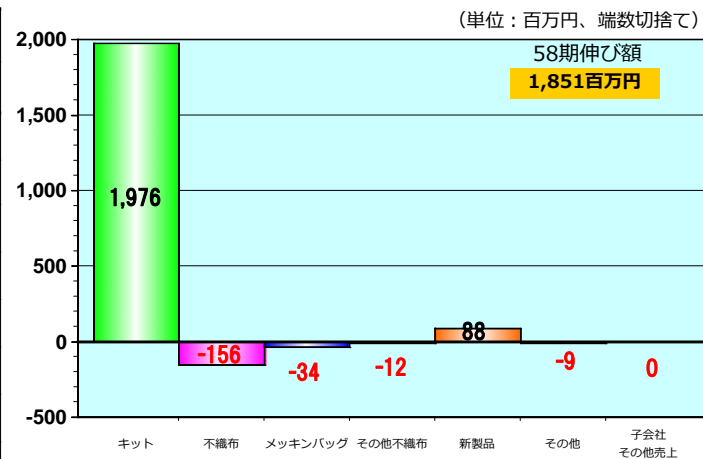
*契約、解約病院数は2018年3月末現在の状況

第58期（2019年3月期）主な製品の売上高増減額

第58期（2019年3月期）売上高計画



単位：百万円 切捨て	18.3 57期 実績	19.3 58期 計画	前年比	
			増減額	増減率
キ ッ ト	21,493	23,470	1,976	109.2%
不 織 布	9,186	9,030	△156	98.3%
メ ッ キ ン バ ッ グ	2,634	2,600	△34	98.7%
そ の 他 不 織 布	1,332	1,320	△12	99.1%
新 製 品	264	350	88	133.7%
そ の 他	1,919	1,910	△9	99.5%
子 会 社 そ の 他	90	90	△0	99.7%
合 計	36,918	38,770	1,851	105.0%



- **キット成長戦略の定着**
- **プレミアムキット製品の販売拡大に営業員の戦力を集中**
 - ・ オペラマスター立上げを最優先
 - ・ 他社への攻勢強化
- **キット販売ターゲット施設拡大に伴う増員**
 - ・ 高度急性期・急性期病院へのオペラマスター提案強化
 - ・ 2000病院へのプレミアムキット販売
 - ・ 教育制度の充実による社員のスキルアップ
- **リプロセス事業開始に関する市場確認**
- **SCMに向けた戦略展開の市場確認**



業績の詳細

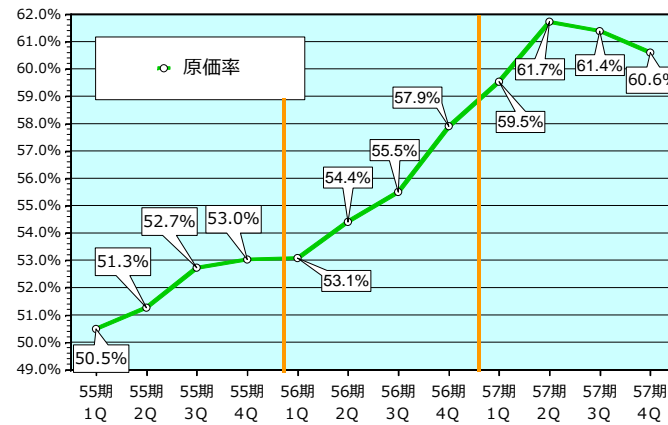
第57期（2018年3月期）損益計算書

原価率推移

第57期（2018年3月期）分析



単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		36,918		58	100.2%
売上原価	20,355	55.2%	22,450	60.8%	2,094	110.3%
売上総利益	16,503	44.8%	14,467	39.2%	△2,035	87.7%
販売費及び一般管理費	9,060	24.6%	9,194	24.9%	133	101.5%
営業利益	7,443	20.2%	5,273	14.3%	△2,169	70.8%
営業外損益	△39		107		146	
経常利益	7,403	20.1%	5,380	14.6%	△2,022	72.7%
特別損益	1,018		2,202		1,184	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,262	14.3%	△523	90.9%
E P S	184.53円		168.04円			



原価率：前年比 5.6%増加

- 新工場機械取得による償却費の上昇

販売管理費：前年比 133百万円増

設備投資：2,142百万円（前期比：4,506百万円減）

償却：6,235百万円（前期比：1,825百万円増）

- 原価：5,320百万円（前年比：1,918百万円増）
- 販管費：914百万円（前年比：93百万円減）

※2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。



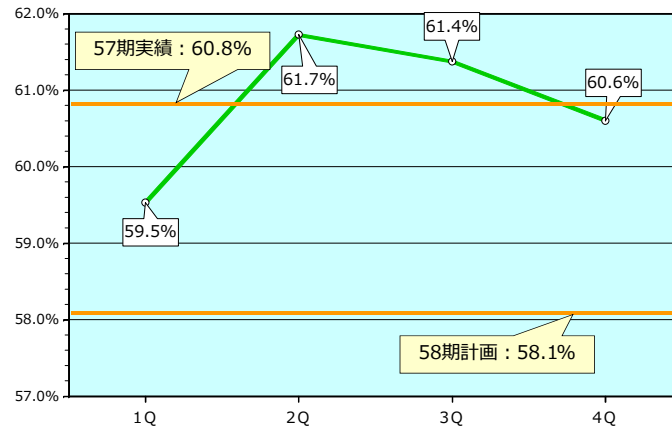
第58期(2019年3月期)詳細計画



第58期（2019年3月期）損益計算書

第58期（2019年3月期）利益計画

単位：百万円 切捨て	18.3 57期実績		19.3 58期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,918		38,770		1,851	105.0%
売上原価	22,450	60.8%	22,540	58.1%	89	100.4%
売上総利益	14,467	39.2%	16,230	41.9%	1,762	112.2%
販売費及び一般管理費	9,194	24.9%	10,310	26.6%	1,115	112.1%
営業利益	5,273	14.3%	5,920	15.3%	646	112.3%
営業外損益	107		130		22	
経常利益	5,380	14.6%	6,050	15.6%	669	112.4%
特別損益	2,202		1,800		△402	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,262	14.3%	5,450	14.1%	187	103.6%
EPS	168.04円		173.97円			



原価率 : 前年比2.7%減少 償却費の減少

販売管理費 : 前年比1,115百万円増

人件費、許認可申請費用、見本費等の戦略費用に特化

設備投資 : 2,050百万円（前期比：92百万円減）

償却 : 5,550百万円（前期比：685百万円減）

・原価 : 4,670百万円（前年比：650百万円減）

・販管費 : 880百万円（前年比：34百万円減）

配当 : 64円（前期比：+2円）

※2018年4月1日より1：2分割しており、配当額は分割後の数字になります。

※2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。



第57期（2018年3月期） 決算説明会

（2017年4月1日～2018年3月31日）

代表取締役社長	最高経営責任者（CEO）	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.